

2007 SUGAR & SPICE 環境活動レポート

リンゴの木の育つ
かけがえのない
地球環境を守るために
私たちは行動します。



for the
Apple
Tree on the
Earth



Sugar & Spice

株式会社 シュガー アンド スパイス

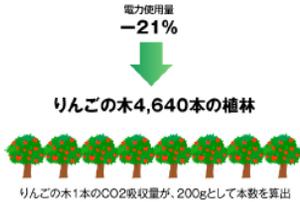
まえがき

株式会社シュガー&スパイスは平成元年設立し、こどもモデル・タレントのモデルプロダクションとして、テレビコマーシャル、広告、雑誌、TV番組、また舞台やイベントで活躍する日本人、ハーフ、外国人のこどもたちをマネジメントして、今年で20周年を迎えます。

エコアクション21に取り組む前は、私たちの仕事と環境の取り組みは、およそ関係ないものと思っていました。「愛・地球博」のイベントに所属タレントが出演したことがきっかけで、環境への意識が高まり、これから「地球環境」はライフスタイルのテーマになる、仕事に、生活に大きく影響してくると思えました。そしてモデル、芸能の業界ではおそらく初のエコアクション21の認証登録を目指そうと、何もかも手さくりというところから取り組みをはじめました。

3年たち、環境に配慮した取り組みと私たちの特色をいかした環境貢献の取り組みの両立を推進、実践し、従業員ひとりひとり共通の目的として浸透しはじめ、前へ進めるようになってきました。

2007年、環境に配慮した取り組みでは、電力使用量は2004年度比21%（982kg-CO2s）削減することができました。（りんごの木一本のCO2吸収量が、200gとして本数を換算すると4,640本を植林したことに相当します。）また、シュガー&スパイスの特色をいかした取り組みでは、環境貢献事業の突進を地域の環境活動へ還元することができました。



20周年の節目に向けて、私たちができることを、考えて、チャレンジした1年でした。「2007 シュガー&スパイスの環境活動レポート」をご覧ください。

目次

- まえがき 1
- 目次 2
- 環境方針 3
- 事業所概要 / エコ活動の経緯 4
- 環境目標とその実績 5
 - 環境に配慮した取り組み
 - 電力一般ゴミ 6
 - 水の消費の削減 事務用品のグリーン購入 7
 - シュガー&スパイスの特色をいかした取り組み
 - 環境貢献事業の推進 8
 - 環境普及活動 9
- 環境行動計画目標の取組み 10
 - 環境関連法規等の遵守状況 10
 - 環境行動計画目標の取組み/環境普及活動 11



環境方針

基本理念

株式会社シュガー&スパイスは、子供事業に携わる私たちの果たすべき役割として、次世代、その先世代の子ども達の「笑顔と元気」が変わることなく続く地球環境を存続させるために、

- ① 環境保全は私たちの重要な企業ポリシーと認識
- ② 環境経営システムを構築し事業全般で環境活動を展開

を基本理念に掲げ、全従業員が共通の認識を持ち、環境保全活動を実施いたします。

行動指針

シュガー&スパイスは次の事項について目標を定め、継続的に改善活動に取り組めます。

■ 環境に配慮した行動指針

- ① 二酸化炭素排出量の削減
- ② 一般廃棄物排出量の削減及び資源ごみ分別リサイクルの推進
- ③ 水使用の削減
- ④ グリーン商品の優先的購入

■ シュガー&スパイスの特色を生かした環境貢献の行動指針

エコプロジェクト「Team A to E」を組織し社内外で活動の推進

- ① 環境貢献事業の推進
 - 環境関連広告、イベント、出版、各メディア、イベントへ、所属モデル・タレントの出演プロモーション活動
- ② 環境普及活動の推進
 - 全従業員に環境保全への認識を深めるため定期勉強会、セミナーの開催
 - 所属モデルに定期撮影会で環境トレーニングの場を設け、環境学習の推進
 - 環境学習の教材、イベント制作に協力
 - 地域社会の環境保全活動に積極的に参加、協力

■ 環境関連法規制の遵守

* この環境方針は社内外に公表します。

制定 2005年3月1日
 改定 2008年1月10日
 株式会社シュガー&スパイス
 代表取締役 中村 敬子

事業所概要

- 事業者名 株式会社シュガー&スパイス
代表取締役 中村 敬子
- 所在地 東京都渋谷区広尾 5-4-11 ベルナハイツ 1B-2
- 設立 1989年（平成元年）10月
- 事業内容 モデルマネジメント及び広告企画制作
- 事業の規模 資本金 1,000万円
2008年1月現在 従業員数 12名
事務所床面積 86.6㎡
- 環境保全関係の責任者及び担当者、連絡先

責任者	中村敬子
担当	戸崎和子
管理	鈴木正実
連絡先	TEL 03-3260-5481



エコ活動の経緯



1989年10月	株式会社シュガー&スパイス設立
2004年9月	⇒「愛・地球博」で手話チームがイベントに出演決定（3月～9月）、他パビリオン内展示の環境広告にモデル多数出演
2005年1月	エコアクション21実施にあたり環境経営システム構築運用開始
2006年2月	経済産業省から「日本国際博覧会（愛・地球博）」の活躍に感謝状
2006年5月	エコアクション21認証・登録
2006年6月	ホームページでエコ活動サイトアップ
2006年8月	緑影会（年6回開催、年間約500名の所属子供モデルが参加）の会場で、子供向けエコトレーニングを開始 ⇒子供用ゴミ箱、エコポスター、エコバック展示エコ意識を高める
2007年4月	地域のイベントに参加（白金高輪志田町集会所）
2007年5月	エコアクション21中間審査 エコセミナー開催（従業員、クライアント向け）
2007年10月	ホームページリニューアルでエコ活動サイトをレベルアップ
2007年11月	エコセミナー開催（従業員、モデル向け）
2007年12月	J A E C主催の事例発表会出席 エコ推進ソング「ASAP」レコーディング

環境目標とその実績

2007年の目標とそれに対する実績および達成状況は以下のとおりです。

項目	2007年目標	2007年実績	達成状況
二酸化炭素排出量			
電力 総量 kg-CO ₂ / (kwh)	2004年度比 97% 目標値 4,287kg-CO ₂ / (11,342kwh)	2004年度比 79% 排出量 3,492kg-CO ₂ / (9,237kwh)	○
廃棄物排出量/資源ごみ分別リサイクルの推進			
一般ごみ 総量 kg/年	2004年度比 100% 目標値 992kg	2004年度比 85%削減 排出量 844kg	○
ペットボトル 缶 缶 ダンボール 雑誌 新聞 紙量 kg/年		90kg コンビニの回収箱へ 58kg 15kg 9kg 指定日にゴミ出し	—
総排水量			
水使用量 総量 m ³ /年	2004年度比の 113% 目標値 92 m ³	2004年度比の 417% 使用量 95 m ³	×
事務用品のグリーン購入 ※			
エコ商品・事務用品 グリーン購入比率%	2006年度目標 15%以上	達成購入比率 71%	○
環境貢献事業の推進 売上(万円)	2006年度比 100% 目標値 311万円	2006年度比 207% 達成売上 643万円	○
環境普及活動	社内 所属モデル 地域 その他	従業員へ環境安全のセミナー、勉強会開催、エコバッグ、マイ箸の推進 撮影会(年6回)で環境トレーニングを実施 「地球へのプレゼント」をテーマに子どもとその家族とのコミュニケーションをはかる 白金高輪志田町倶楽部の地元イベントに参加 オリジナルゴミ箱を無償提供 みなと環境にやさしい事業者登録 エコアクション21普及セミナー(12月)で事例発表 環境推進ソングを制作、発表	—

電力

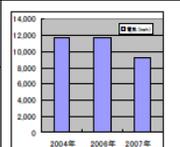
環境に配慮した取り組み 2007年

取り組み

- 電力 Co2の削減
- ◆ 不用時の消灯運動の継続
台所、トイレの未使用時、営業時間外未使用場所の消灯をします。
- ◆ 省電力の取組
PVCディスプレイ、コピー機の未使用時は節電モードへ切替をします。
- ◆ 室温温度の適正化 冷房:27℃ 暖房:22℃
室内温度のレベルアップのため事務所リニューアルを行いました。
- ◆ 電気機器チェックリストの活用

目標	結果
97%	79%
2004年度比 21%削減!	

電力の削減



評価(結果とこれからの目標)

2007年度は年頭から、省エネタイプのエアコン導入などで室温温度の適正化の取組が定着し、上半期は目標値を大きく下回りました。また6月から電気機器のチェックリストを持ち回りでスタートさせると、従業員の実行意識が高まったおかげで、電力消費の上がる暑場でもかなりの節電効果が結果につながりました。目標の21%削減と大きな成果となりましたが、2008年度の目標を2004年度比90%に設定し数値の削減は現状維持とし、定着化した省エネに対する姿勢を重視します。

一般廃棄物排出量の削減

資源ごみ分別リサイクル

取り組み

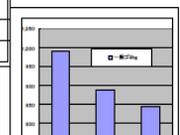
- ◆ コピー紙の裏紙使用の継続
裏紙使用を従業員全員で推進します。
- ◆ 高機能ペーパーレスシステムの導入によりペーパーレス化を継続
インターネット上のデータベースに画像資料を管理することにより、コピー用紙削減の削減を推進します。
- ◆ 昼休室内マイ箸、マイスプーン及びエコバック推進継続
昼食、休憩時の飲食で排出される一般ゴミの削減を社員に徹底します。

一般廃棄物の削減

資源ごみ分別リサイクル

目標	結果
100%	85%
2004年度比 15%削減!	

二酸化炭素の削減



資源ごみ分別リサイクルの推進

- ◆ ペットボトル、ビン 缶 30kgをコンビニのリサイクル回収箱へ持ちました。ダンボール58kg、新聞15kg、雑誌9kg指定日にゴミだしました。
- ◆ ※2006年度よりペットボトル、ビン、缶、そしてダンボール、新聞、雑誌の統計(総kg/年)を開始しました。

評価(結果とこれからの目標)

2007年度は、①新たに導入したコピー機が、裏紙使用するとコピー機の故障を引き起こす原因となり、コピー用紙の裏紙使用が未用紙、台紙など使用範囲が狭まったこと ② 9月10日事務所リニューアルによるゴミ出し増加で、ゴミの増量化を心配したが、結果は目標をクリアした大きな削減が実現しました。2008年は、電力と同じく定着化した省エネ姿勢を重視し、目標値は992kg(2004年度比100%)とし、無断的な削減活動を継続します。

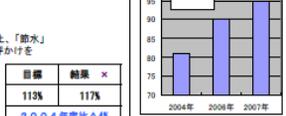
水の消費の削減

環境に配慮した取り組み 2007年

取り組み

- ◆ 節水の取り組み
◆ 自動式節水ボールを使用して余剰な水の使用防止、「節水」のための標語を台所、トイレに掲示し節水の取組を継続します。

水の消費の削減



評価(結果とこれからの目標)

2007年度は従業員の努力にもかかわらず目標値を4%超える結果となってしまいました。2008年度は事務所の稼働状況を踏まえ目標設定を見直し、目標達成を目指します。

目標設定

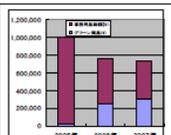
2007年度の目標 92m³÷従業員数11.5人 = 8m³を1人当たりを目安とし、2008年度の目標は、従業員数12人×8m³=96m³とします。

事務用品のグリーン購入

2007年は目標値を大きく上回りましたが、2008年をはじめに発生した再生紙製問題で再生紙に関する方向性が不明になってしまいました。しかしながら今後もグリーン商品の購入は継続させるため、事務用品のグリーン購入の項目をグリーン商品の優先購入に変更し、2008年も取組項目として推進します。

達成状況

項目	目標	50%以上達成
グリーン商品(W)	20,517	250,997
事務用品総額(W)	981,441	503,966
グリーン購入率	15%	50%



再生紙製問題後のグリーン購入の評価について

弊社は、環境行動指針に事務用品のグリーン購入の推進を掲げ、2005年度の5月から取組を始めました。社内でグリーン購入に対する意識が高まり、実績も2006年、2007年と目標を上まわる成果を出していただけに、今回の再生紙製問題は大変遺憾に思います。環境レポートを訂正するため、過去の購入記録を調査したのですが、2006年は連絡カタログから購入した商品に関しては当時のカタログがないため、実態が把握できず、2007年は、全購入商品をチェックすることができました。今後のグリーン購入に関しては、実態を把握し計画を再構築したいと思っております。

月	グリーン購入金額	事務用品総額	訂正	訂正後
1月	2,064	12,405	0	12,405
2月	10,076	13,556	0	13,556
3月	7,595	27,375	0	27,375
4月	46,107	66,792	1,095	45,012
5月	25,080	35,474	0	35,474
6月	40,932	46,489	0	46,489
7月	12,319	17,239	0	17,239
8月	27,295	39,266	14,175	13,120
9月	19,339	28,276	0	28,276
10月	21,451	25,550	1,505	19,946
11月	19,845	94,583	0	94,583
12月	10,894	19,945	3,736	7,158
計	302,997	427,402	20,911	282,496

シュガー&スイーツの特色をいかした取組み

環境貢献事業

team AtoEの取り組み

- ◆ 所属モデル・タレントの、環境関連広告等への出演推進
環境関連広告の受注率アップを推進し、広告業界、子供業界へ認知度を広めマーケットの拡張、売上増を目指します。
- ◆ ホームページから取組へ
10月にホームページの「AtoE」で環境活動のコンテンツをレベルアップし、環境広告出演記録を公開し、その取組内容をアピールしました。
- ◆ 最上の一層を環境活動へ還元
2006年の環境貢献事業の売上の一部を「地球へのプレゼント」基金※1を開設、地域の環境活動※2に還元しました。

達成状況

目標	結果
100%	207%
2006年実績を目標値 207%増!	
受注件数(件)	14 34
売上(万円)	311 643
目標値	100% 207%

評価(結果とこれからの目標)

2007年度は、2006年度に比べ結果としては2倍の売上増を達成しました。しかし広告業界全般的に環境関連の仕様が揃っていることが大きな要因となっており私たちのプロモーションの成果はまだまだ反映されてないのが実情です。今後はグリーン企業へ私たちの取組の認知浸透をはかり、取引に繋がるようHP内容の充実、環境活動レポートの配布等、プロモーション活動を推進します。

2007 環境関連広告等の主なお仕事

2007 DATE	共同企業	媒体
1月 1月15日	リアルシンプル4月号	雑誌
1月 1月24日	リアルシンプル4月号	雑誌
2月 2月19日	リアルシンプル5月号	雑誌
2月 2月22日	リアルシンプル5月号	雑誌
2月 2月24日	リアルシンプル5月号	雑誌
3月 3月24日	トヨタカー・クルーズ・ゴー	VP WEB
3月 3月29日	サンヨー(エネルギー)	CF
4月 4月11日	リアルシンプル	タブロイド
4月 4月14日	リアルシンプル	雑誌
5月 5月18日	トヨタ プリウス	雑誌
6月 6月18日	リアルシンプル6月号	雑誌
6月 6月22日	リアルシンプル6月号	雑誌
6月 6月26日	六本木ヒルズ緑化推進	パンフレット
8月 8月17日	リアルシンプル11月号	雑誌
9月 9月3日	ザグーン・プロダクション	ステール
9月 9月11日	リアルシンプル	CF
9月 9月10日	リアルシンプル12月号	雑誌
9月 9月12日	リアルシンプル12月号	雑誌
9月 9月18日	サトウハチロー	雑誌
9月 9月18日	リアルシンプル	CF
10月 10月3日	ダンロップタイヤ	WEB/雑誌
10月 10月10日	SONY 社会貢献事業	パンフレット
10月 10月17日	リアルシンプル 日誌	雑誌
10月 10月18日	オアシスのランド&建物	ムック本
11月 11月3日	ブリヂストンタイヤ	ステールCF
11月 11月7日	数通/パナソニック	ステール
11月 11月12日	オーガニックコンプレックス	ムック本
11月 11月18日	リアルシンプル	雑誌
11月 11月27日	三菱電機(緑化)	カタログ/ウェブ
11月 11月30日	リアルシンプル 日誌	雑誌
12月 12月1日	アパレル産業協会	ステール
12月 12月1日	サンヨー(エネルギー)基金	CF/ステール
12月 12月21日	リアルシンプル/タブ	雑誌

「地球へのプレゼント」基金 ※1

2006年度から環境関連媒体のモデル出演、メディア、イベントの企画制作の売上の一部を基金とし環境保全活動に還元してまいります。

目的: 地球が喜ぶことと気持ちよくなることのために活動をお願いします!
地球に感謝の気持ちを含めリンゴの木を守り育てるための活動をお願いします!
実績: 2007年4月15日(木)カネストリート・フォレスト※2に植樹・お祭り会場に手洗大人用の分別ゴミ箱を無償提供しました。(「地球の環境活動」※2)

team AtoE の取組み

2007年は私たちが出来ることを考えて、内部、外部ともいろいろな環境コミュニケーションにチャレンジしました。

社内

従業員のための勉強会、セミナー開催、イベント等へ出席等実施

- 2月 勉強会「不都合な真実」鑑賞
- 2月 環境セミナー開催
- 3月 「化学資源と地球温暖化を考えたよ」 「地球へのプレゼント」基金を設立
- 6月 エコフェスティバル開催開始
- 7月 社内でエコテスト実施
- 9月 事務所リニューアルにより空調改善
- 10月 ホームページで独創的AtoEをリニューアルアップ
- 11月 セラファンズズキのリオサミット 「伝統のスピーチ」を鑑賞



セミナー開催

ホームページから活動をPR

モデル

子ども向けエコトレーニングの実施

年6回行う写真撮影会の会場です子ども向け環境トレーニングを実施。子供たちとその家族とのコミュニケーションを図ります。「地球へのプレゼント」(地球がよくなること、気持ちよくなることをやろうよ!)をテーマに、子供用分別ごみ箱の設置、エコバック、マイ箸、コップの推進コーナー、お絵かきコーナーの設置、エコパネルを展示しました。



上「地球へのプレゼント」作品
下 お絵かき中



地域

地域の環境保全活動に参加

白金高輪イベント「シロカネストリートフェスタ」に参加し、会場内のゴミ箱を無償提供しました。



その他

いろいろなチャレンジ

「みなと環境にやさしい事業者協会」に登録しました。エコアクション21普及セミナー(12月)で事例発表しました。

環境推進ソング「ASAP as soon as possible」をつくりました。(P11に紹介)

環境行動計画目標の取組み

2008年度は、2005年から取組み3年間の実績を踏まえ、新たな気持ちで環境行動計画の目標を定め、これからも継続的に改善活動に取り組みます。

項目	2008年目標	2009年目標
二酸化炭素排出量		
電力 総量 kg-CO ₂ (kwh)	2004年度比の90% 目標値 3,978kg-CO ₂ (10,524kwh)	2004年度比の90% 目標値 3,978kg-CO ₂ (10,524kwh)
廃棄物排出量/資源ごみ分別リサイクルの推進		
一般ごみ 総量 kg/年	2004年度比の100% 目標値 992kg	2004年度比の100% 目標値 992kg
ペットボトル、ビン、缶 ダンボール、新聞、雑誌 総量 kg/年	リサイクル回収を継続する	リサイクル回収を継続する
環境に配慮した行動指針		
総排水量		
水使用量 総量 m ³ /年	2004年度比の119% 目標値 96 m ³	2004年度比の119% 目標値 96 m ³
事務用品のグリーン購入※		
エコ商品・事務用品 グリーン購入比率%		
環境事業		
環境貢献事業 売上(万円)	2006年度比の140% 目標値 435万円	2006年度比の160% 目標値 499万円
環境普及活動	P11 参照	

環境関連法規等の順守状況

適用される主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される機器・項目等
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫
リサイクル法	パソコン
渋谷区清掃及びリサイクルの 関する条例	一般ごみ

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

環境普及活動

team AtoE の取組み

2008年に向けて、team A to E は「ASAP, wake up and act now!」出来るだけ早く気づいて、行動しよう! というメッセージを歌にして発信していきたいと思えます。

「愛・地球博」(2005年)のイベントに出演したメンバーたちもあれから3年たち、高校生から大学生へ、中学生から高校生になりました。彼らが、地球環境を守るためのメッセージソングを歌います。

ASAP, wake up and act now!

もう君はとっくに見えているよね、エマージェンシー番号が点滅していること
もう君はとっくに聞かえているよね、警報が鳴っていること

りんごがなくなるなんて信じられないけれど
平均気温が2度上がったら どうするの
りんごばかりあふれちゃうんだけどもの 取減する日がまってるって、
そんな そんな

シロクマがなくなるなんて信じられないけれど
平均気温が2度上がったら どうするの
氷が解けてシロクマが絶滅する日は時間の問題、
そんな そんな

地球は泣いているよ
傷ついているよ
今なんとかならないと

ASAP ASAP Wake up and let's act now
ASAP ASAP Wake up and let's act now

そう、今すぐはじめれば
ひとりひとりの力は弱くても
集まれば大きな力になって
子供たちの未来はずっと
やさしい地球のほほえみと一緒

ASAP Wake up now

Lalala lalalala
Lalala lalalala
Lalala lalalala
Lalala lalalala
Lalala

ASAP Wake up now

Lalala 繰り返し

ASAP let's act now



そう、今すぐはじめれば
ひとりひとりの力は弱くても
集まれば大きな力になって
子供たちの未来はずっと
やさしい地球のほほえみと一緒



株式会社 シュガー アンド スパイス
東京都渋谷区広尾5-4-11 1B-2 〒150-0012

www.sugar-spice.co.jp